

「寺社設備産業展2017」に出展します。

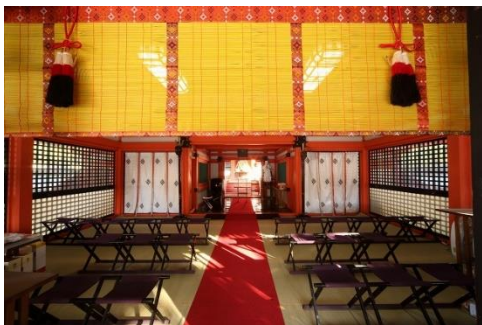
創業大正元年「八女すだれ織元」の伝統的製法すだれを展示します。

- 会期 : 2017年11月8日(水)～11月10日(金) 10:00～17:00
- 会場 : インテックス大阪 (最終日10日(金)は16:30まで)
- 弊社ブース : NO.11-5

■概要

このたび、弊社(株式会社鹿田産業:福岡県八女郡広川町)は、2017年11月8日(水)～10日(金)にインテックス大阪で開催されます、第1回「寺社設備産業展」に出展します。八女竹工芸発祥の地、福岡県八女郡広川町にて大正元年より御簾を製造している弊社は、その伝統的製法を評価頂き、2014年12月「八女すだれ」の名称で福岡県知事指定特産民工芸品の指定を頂きました。この「八女すだれ」を通して、日本の伝統文化を守り、伝えていくため、初開催となる寺社設備産業展2017に出展致し、カタログ「八女すだれ万葉」を配布致します。

■製品イメージ



■コンセプト

弊社は寺社仏閣用のすだれを100年以上編み続けています。寺社仏閣における御簾は、神仏の神聖な領域と俗界を隔てる「結界」の意味を持ちます。祭壇の前、御堂や仏間などに御簾を垂らすことで、神聖な領域を護持し、神仏の前の空間、さらにはそこで過ごす時間さえも特別なものにします。本来日本人があるべき姿、神仏への素直な畏怖の念、神仏とともにあるという清々しい想い、うやまいと親愛の心をこめて、日本の伝統文化「八女すだれ」を知って頂きたいです。

■弊社オリジナル製品 チェーン操作「万葉ローマンシェード」



「伝統×革新」 製品を展示いたします
伝統的製法の御簾やお座敷すだれに昇降機能メカを組み合わせた弊社オリジナル製品「万葉ローマンシェード」です。簡単にチェーン操作で折りたたみながら昇降でき、機能性を向上しています。弊社独自のメカ開発技術をもつ弊社だからこそできる現代生活に調和するオリジナル製品です。